

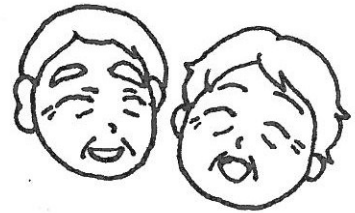
中山の未来を考える

—平成最後の年に—

2007年にはこんな夢を見ていました

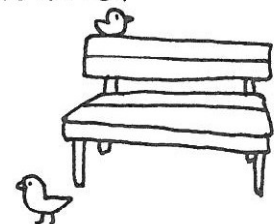
現在の交通渋滞は

- ・事業所のテレワークによって渋滞は緩和される
- ・滝道・中山・貝ヶ森を横断する都市計画道路ができて、車の流れも変わり町全体が活性化する。



空家・空き地が多くなっていく

- ・地域の資源として新しい街づくりに活用する
- ・新しい街には気軽に集える元気老人の溜り場があり、ここでは手芸・麻雀・読書など趣味を楽しむ人、軽飲食をしながら談笑している人がある
- ・噴水があり、ベンチもあちこちに置かれ、ハトが餌をついばんでいる、木陰で涼みながらソフトクリームを食べている



高齢化が進む

- ・悲観的に受け止めない
- ・コミュニティバスに乗って出かけやすくなる
- ・商店街はインターネットを利用した新しい御用聞きで、異業種の人達が横に繋がって買い物弱者のニーズにこたえる
- ・文化的イベントとコラボレーションで、郊外生活に安住していると失われがちな文化的感受性を持ち続けることによって、若い世帯を取り込む

平成18年12月1日発行「中山地区平成風土記」より

いきいき活動のために

骨密度は大丈夫ですか

女性の方が平均寿命が高い中山地区では、元気で坂を登り下りする足を鍛えなければなりません。女性に多い骨密度の減少を防ぎたいものです。

① 食生活を見直す

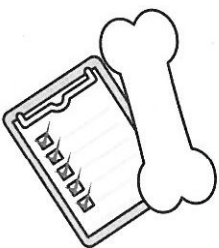
一日三回、規則正しく、バランスのとれた食事をし、牛乳・乳製品を適量摂りましょう。

② 生活習慣を振り返る

喫煙・過度の飲酒・不規則な睡眠、三十分以内の昼寝は良いと言われています。

③ 運動習慣

骨を丈夫にするには、適度な運動も必要です。外に出かけて日光浴できればいいのですが、椅子に座ったままでも手足を動かしてみましょう。



中山地区民生委員児童委員協議会受持区域一覧表

平成30年12月1日

氏 名	性別	電 話	住 所	受 持 区 域
会 長 齋藤 慎雄	男			中山四丁目 16番、17番、24番、25番 中山五丁目 18番 中山六丁目 8番～11番
副会長 鈴木 昭子	女			中山五丁目 19番、20番 中山六丁目 1番～7番、12番～19番、21番～31番
副会長 古川 菊夫	男			中山四丁目 15番、17番20号、18番～23番
副会長 富樫 貞雄	男			滝 道 1番～24番
西村 博子	女			中山一丁目 14番10号～29号、15番、16番1号～10号 滝 道 25番～47番 川平一丁目 8番、9番
伊藤 忠一	男			中山二丁目 4番、5番、29番～41番
富樫 繁之	男			中山一丁目 1番～13番、14番1号～9号 16番11号～33号、17番、18番
山下ゆかり	女			中山一丁目 19番～24番 中山五丁目 1番～4番、5番2号～13号 6番、7番、11番、12番
近藤 通子	女			中山二丁目 6番～10番 中山四丁目 1番～14番
鈴木 春江	女			中山三丁目 1番～21番
佐藤真紀子	女			中山五丁目 5番14号～23号、8番～10番、13番～17番 中山六丁目 20番 川平一丁目 13番～20番
				荒巻本沢三丁目 8番～22番 川平一丁目 1番～7番、10番～12番 桜ヶ丘一丁目 1番～5番
荒井 正生	男			中山二丁目 1番～3番、11番～28番
主任児童委員 向山 律子	女			上記全域

平成30年度 社協会費納入状況

平成30年9月

町 内 会 名	普通会員		特別賛助		合 計	
	会員数	金 額	会員数	金 額	会員数	金 額
本 沢	70	21,000	1	1,000	71	22,000
荒 巻 六 一	56	16,800	2	4,000	58	20,800
荒 巻 川 平	81	24,300	2	2,000	83	26,300
滝 道	353	108,100	5	5,000	358	113,100
荒 巻 永 和 台	46	13,800	0	0	46	13,800
中 山 南	124	37,600	8	8,000	132	45,600
中 山 西 第 一	249	75,600	28	28,000	277	103,600
中 山 西 第 二	304	91,200	33	33,000	337	124,200
中 山 東 第 一	131	39,300	21	21,000	152	60,300
中 山 東 第 二	201	60,300	10	10,000	211	70,300
中 山 中 央	210	62,900	15	15,000	225	77,900
中山パークホームズ	89	26,700	0	0	89	26,700
中山パークホームズ 丘 の 街	62	18,600	0	0	62	18,600
サンデュエル中山	55	16,500	0	0	55	16,500
合 計	2,031	612,700	125	127,000	2,156	739,700

平成30年度 赤い羽根共同募金実績表

平成30年12月

町 内 会 名	会員数	金 額
本 沢	70	35,000
荒 巻 六 一	50	25,000
荒 巻 川 平	94	28,760
滝 道	363	121,285
荒 巻 永 和 台	45	22,500
中 山 南	130	52,260
中 山 西 第 一	292	98,900
中 山 西 第 二	363	164,500
中 山 東 第 一	167	78,650
中 山 東 第 二	225	97,100
中 山 中 央	200	100,000
中山パークホームズ	40	20,000
中山パークホームズ 丘 の 街	40	20,000
サンデュエル中山	20	10,000
1 円 玉 募 金		3,213
合 計	2,099	877,168

活動報告

中山赤十字奉仕団

平成30年	4月～9月	日赤活動資金（会費）募集
	4月～12月	上期・下期サロン昼食会&懇談会（中山地区社協と共催）
	7月	基礎研修会・・・談話と実技（車椅子介助等） とびの子まつり参加
	9月	中山市民センター・児童館まつり展示参加
	10月	献血推進活動 リーダーシップ研修会 中山学区防災訓練（ハイゼックス利用の炊き出し担当）
	11月	中山地区社協・中山赤十字奉仕団合同研修会 （荒浜小・岩沼千年希望の丘視察） 中山中学校区地域クリーンデー参加
平成31年	1月	世代間交流事業・・・小正月を祝おう（餅花作り）

見回り訪問活動

昨年の3月と10月に例年のように見回り訪問が行われました。見回った各町内の福祉委員・ボランティア・民生児童委員から寄せられた感想の一部です。

- ・お会いした方が喜んでいる姿を見て、大事な活動だとわかりました。
- ・デイサービスの回数が増え平日でも留守の家が多かったです。
- ・見回り訪問する方も高齢になり、中山の坂はきつくなったとの声も聞かれました。

サロン（昼食会を含む） H31. 1月末現在

各福祉区毎に健康体操、市政出前講座、映画・ビデオ鑑賞、合唱など工夫を凝らした内容で行われました。

これからもお誘い合わせて、ぜひご参加下さい。

（回数24回、参加者総数382名、スタッフ285名 講師他22名）



すくすくキッズ中山 H31. 1月末現在

毎月1回、中山市民センターを会場に0歳から就学前のお子さんと保護者の方を対象に開催しております。子育て経験のあるボランティアスタッフの協力のもと、自由遊びを中心に、参加者の交流の場を提供しています。今年度は、中山児童館職員さんのぽっかぽか、ぐりの会さんのお話し会、明成高校さんのご協力による味噌作りと味噌汁試食会、おたのしみコンサート、みんなで楽しくストレッチ、人形劇を開催しました。

平成30年4月から31年1月までの実績

（回数10回、参加者137組（303名）、スタッフ84名）



中山地区社協・赤十字奉仕団合同研修会

昨年11月6日(火)・震災遺構・荒浜小、岩沼千年の丘を見学する移動研修を行いました。
35名の参加で、ボランティアの鈴木紀子さんに感想を寄せて頂きました。

…………… **移動研修に参加して** ……………

第四福社区 ボランティア
鈴木 紀子

明日が立冬という秋の一日、荒浜・岩沼地区の移動研修に参加させていただきました。バスの窓から街路樹の紅葉を楽しみながら荒浜方面へと向かいました。だんだん近づくにつれてあの震災時のうねりの大きな黒い津波の映像が蘇ってきました。実際に遺構としての小学校の壁のコンクリートが破損し、鉄筋がむきだしになって津波の推移が記されているのを見て、あまりの波の威力に驚くばかりでした。平坦で山や高台も小学校以外に避難施設も見当たらない地形だからこそ避けられなかったのかと悔まれます。

天災は忘れた頃に…ではなく、忘れないうちに又、やってくるかもしれない今の地球です。世の中が穏やかで、亡くなられた多くの方々の魂が安らかでありますよう、丘に立つ荒浜慈聖観音の御前に手を合わせながら被災地を後にしました。



中山社協子ども応援隊活動報告

毎年好評の手作り作品は、中山社協の理事の方を中心に、手作りを手伝って下さる方々（布地提供、ミシンかけ、アイロンかけ、作品の購入など）のご厚意で作られています。これらの金額は、とびの子祭りのバザーの売上も含まれます。

今年は合計金額14万円を仙台市にあります以下の施設に寄付をしました。

「小百合園」

「キリスト教育院」

「う・サール・ホーム」

「天使園」

「子どもの村東北」



小地域福祉ネットワーク活動

元気で長生きする人に
共通する生活習慣

- ・「きょういく」がある
「今日、行く」ところがある。→（仲間：社会的相互作用）
- ・「きょうよう」がある
「今日、用」がある。→（目的：社会的役割）

（仙台市社会福祉協議会研修資料より）



中山社協では、住民がそれぞれ役割を持ち支えて合いながら自分らしく暮らしていける地域をめざして、小地域福祉ネットワーク活動を行っています。その担い手のボランティアを募集中です。 福祉推進員 富田宏子